

たんぽぽ

ボランティアだより

2023年 9月 NO.83
社会福祉法人
鳴沢村社会福祉協議会
TEL・FAX 85-5008
Email
shakyo@vill.narusawa.
yamanashi.jp

夏休み小学生ボランティア体験教室

鳴沢村社会福祉協議会では、
8月2日に夏休み小学生ボラン
ティア体験教室を開催しました。

これは、ボランティア体験月間
に合わせて実施したもので、手話
教室とアイマスク体験など、貴重
な体験教室になりました。

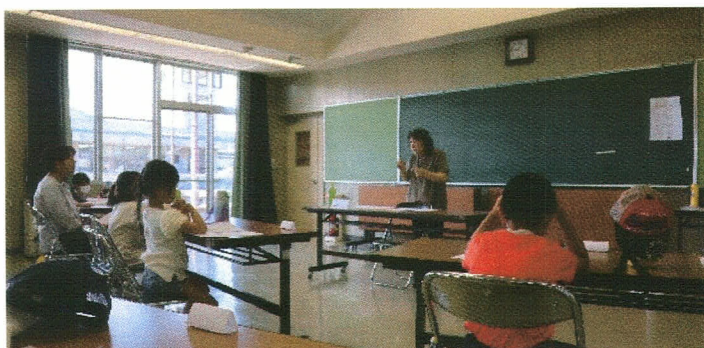


▲アイマスク体験の様子

後半は、アイマスク体験をしまし
た。アイマスクをし、サポート役の誘
導で保健センター内を歩きました。
教室では字を書いたり、折り紙を
折ったり、硬貨の種類を見分けまし
た。
参加者からは・・・階段が難し
か

前半の手話教室では、講師の関根
ふじゑさんをお招きし、あいさつや
自己紹介などを基本的な手話で学
び、さらに好きな食べもの好きな教
科を手話で表現しました。また、身
振り手振りで伝えるジェスチャーゲ
ームや聴覚障害者が困っている時、
『こんな時どうしたら良いの?』と
いうテーマで、状況を伝える方法を
学びました。

った。歩行が怖かった。百円と十円
が似ていて間違えてしまった。相手
がケガをしてしまうから、しっかり
サポートをがんばりました。目の
見ない人の気持ちがよく分かりま
した。上手にサポートしてくれて
怖くなくなった。困っている人を見
かけたら助けたりサポートしたい。
など様々な感想がありました。



▲手話教室の様子



ボランティア 募集中



鳴沢村社会福祉協議会では、ボランティアさんを募集しています。

主に募集している活動は、『託児サロン』です。子育て中の忙しいお母さんのサポートをします。一緒に活動する仲間を募集しています。資格や年齢は問いません。子供とふれあうことの好きな方、ボランティアに興味がある方、鳴沢村の子育てを一緒にサポートしませんか。

(ボランティア保険は社協が負担します。この他、ボランティア連絡会主催の研修会に参加できます。)



託児サロン

育児中のお母さんをサポートします。



少しの時間で良いから子供を預かってもらいたい!保育所に入る前の慣らしや、受診したい!美容院に行きたい!ゆっくり買い物したい!・・・etc 忙しいママをちょっとだけサポートします。お気軽にご利用ください。

★ 対象 6か月から入園前の乳幼児

★ 日時 毎月 第2・4水曜日

午前9時～正午

★ 場所 鳴沢村総合センター

2階 講堂

★ 定員 6名(要予約)

★ スタッフ ボランティア、社協職員

★ 持ち物 着替え、飲み物

おやつ、オムツ、帽子

お気に入りのオモチャ など

★ 利用料 100円

★ お問い合わせ 鳴沢村社会福祉協議会

☎ 85-5008

～小学生と高齢者の交流会～



7月27日(木)総合センターにおいて、小学4・5・6年生を対象に高齢者との『夏休み・脳イキキ教室』が行われました。

小学生が調理した夏野菜のカレーやデザートをみんなで食べ、その後は工作や輪投げ、吹き矢、宝釣りをし、楽しい時間を過ごしました。





『関東大震災から100年』 知って備えよう

今年は、1923年(大正12年)に発生した関東大震災から、100年の節目に当たります。

相模湾北西部を震源とするマグニチュード7.9と推定される関東大震災が発生しました。この地震により、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県をはじめ山梨県内でも震度6を観測し、10万棟を超える家屋が倒壊となりました。また、発生が昼食の時間と重なったことから、多くの火災が発生し、大規模な延焼火災に拡大しました。

この大震災の発生日である9月1日が『防災の日』と定められました。



◇災害が起きる前に日頃から備えを

家族で防災会議を開きましょう

- ・家の中で、安全な場所はどこか
- ・災害時の役割分担を決める
- ・消火器具などの安全点検
- ・火気器具などの安全点検
- ・避難場所、避難道路の確認
- ・万が一の際の家族との連絡方法・集合場所
- ・家の内外に危険箇所がないかどうかをチェック。

◇生活必需品(非常用品)の準備

・災害発生後、数日間生きていくために必要なものが供給されないという事態が発生します。自宅で生活する上で必要な生活必需品を日頃から、備えておくことが大切です。また、いざという時に最低限必要な品をすぐに持ち出せるよう非常用持ち出し袋を準備し、置き場所も考えておきましょう。

ガラスによるケガ防止のため、スリッパやスニーカーを手近に用意しておきましょう。特に、夜間の停電時を考えて、所定の場所に備えましょう。

非常用持ち出し袋

水/食品/救急箱/携帯トイレ/ライター/歯ブラシ/ロウソク/衣類/ランタン・ヘッドライト/乾電池/現金/携帯ラジオ/携帯電話充電器/軍手/カイロ/常備薬/レインコートなど...

背負って走れる重さにしましょう!



【ローリングストック】

ワンポイント手話講座



手話とは・・・

手で表すことばで、目で見ることばです。

手の形や位置で、動きの方向や大きさ、顔や身体全体の表情などで意味を表現しています。耳が不自由な聴覚障害者にとって、日常生活をおくるうえで、また他の人とコミュニケーションをとるためにも、手話はとても大事な言語となっています。

楽しい・嬉しい

両手を開いて胸の正面で交互に上下させます。表情で楽しそうに嬉しそうにすると、とても相手に伝わりやすいです。



山梨県手話言語条例

山梨県では、令和5年3月24日に『山梨県手話言語条例』を施行しました。また、『手話言語国際デー』として定められている9月23日を『やまなし手話の日』に制定しました。

これは、手話を言語として位置づけて理解の促進や普及に関する施策を推進することで、すべての県民が障害の有無にかかわらず安心して暮らすことのできる共生社会の現実を目指しています。

『第25回 富士ふれあいの村まつり』

四年ぶりに開催！！

障がいのある方々や地域住民が集い、1日楽しく交流するイベントです。楽しい企画が盛りだくさんです。みなさんのお越しをお待ちしています。

日時：令和5年9月9日(土)

10時～14時10分

場所：富士ふれあいの村運動場

住所：富士河口湖町船津 6663-1

主催：富士ふれあいの村まつり運営委員会

雨天の場合

ふじざくら支援学校の体育館

富士ふれあいセンター内

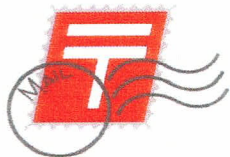
※補装具等をご使用の方以外は、室内履きをご用意ください。

☆みんなで踊ろう（生バンドに合わせて一緒に踊ろう。）

☆模擬店&フリーマーケット（地域の福祉団体・施設のみなさんが自慢の一品を持ち寄ってくれます。）

☆舞台発表（ふじざくら支援学校の生徒や福祉施設メンバーによる発表です。）

【 使用済み切手の収集にご協力いただきありがとうございます 】



* 富士国際ツーリスト(株)

* 民 宿 吉 陣

* 匿 名 3名

(順不同・敬称略)

使用済切手・書き損じハガキを
随時募集しています。